

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	コンビニ（エリア担当）	・今後、たばこ自販機の撤去でたばこの売上増、付随して買上点数増による単価アップも見込める。たばこは利益率が低い ため売上に比例した収益増とはならないが、それでもやや収益は上がる。
	変わらない	スーパー（経営者）	・食品を中心とする、いわゆる生活必需品の値上がりは依然 続いている。先行き不透明感はあるが、売上、来客数共に前 年並みを維持していることから、このような状況が続く。
		コンビニ（経営者）	・社会全体で値上げした品物が多くなっているため、経済的 に考えて警戒しているのが、買物も控えめである。
		衣料品専門店（経営者）	・前年と比較して来客数は増加しているが、単価、客単価が 下降している。販売点数は増加している。全体としては景気 に変化は無い。
		観光名所（職員）	・8月に北京オリンピックが開催されること、また、原油高 に伴う諸物価の高騰により国民の旅行環境は厳しくなる。そ れと同時に沖縄はこれから、台風の季節を迎えるが、台風の 襲来が無ければ前年度並みの入域観光客数は維持できる。
	やや悪くなる	一般小売店〔靴・袋物〕（経営者）	・最近、ショッピングセンターや商店街の店の両方共に、集 客力が落ちている。
		百貨店（担当者）	・原油高騰、高齢者の医療制度など、今後に対しての不透明 感があり、客の生活防衛意識の高まりを強く感じる。主力の 衣料に関しても売れ筋が少なく、夏物商材については生産調 整の声も聞かれることから長期的な悪化が予測され、秋以降 まで回復は見込めない。
		観光型ホテル（商品企画担当）	・6月、7月共に現段階で予約が前年の集客状況を下回って 推移している。
		ゴルフ場（経営者）	・これから夏場を迎えるに際して、前年より更に客単価が低 くなる。
悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街には、観光客はある程度いるが、店も多くなっ ているので、客割れを起こしているため店の売上は落ちてい るとの話をよく聞く。今後も客単価は落ちていくので、厳し い状況が続く。	
	その他専門店〔楽器〕（経営者）	・ガソリンの急騰や物価の上昇、北京オリンピックが開催さ れることなどから、観光客の集客も厳しい。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・差別化のため、質の高い料理、サービス追求している が、現状、低価格商品、半額商品に集中し、また、週末集中 型の入客になっていて、スタッフの求人難とあいまって対応 ができていない。材料高騰、求人難、入客減少、法律の引き 締め強化等で厳しい環境にある。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	建設業（経営者）	・モデルハウスの来場者数が増えてきており、引き合い件数 も増加してきている。
	変わらない	輸送業（営業担当）	・今後も燃料高騰は続くと考え、荷主への補てん協力をお願 いしていくが、荷主も仕入れ価格が上昇しているなかで、協 力を頂ける状況ではない。
		会計事務所（所長）	・いろいろな原料、資材関係のコストが高くなっている。こ れを販売単価にどのくらい転嫁できるかは非常に微妙な問題 である。
	やや悪くなる	輸送業（代表者）	・公共工事の端境期にあるなか、鉄などの建築資材の急騰を 中心とした燃料、材料の一段高による工事物件の低迷によっ て需要が落ち込む。
		広告代理店（営業担当）	・サブプライムローン問題や原油の高騰からくる消費財値上 げなどの社会現象を考えると、広告業界における主要な依頼 主が販促活動を自粛する可能性がある。
悪くなる	コピーサービス業（代表者）	・毎年度仕事の量が減ってきている。そのため、あまり期待 できない。	
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（営業担当）	・ここ数年では、今の時点が求人活動の底のような感じを受 ける。求人倍率も同じで、これから増える傾向が予測され る。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・景気の足を引っ張るようなニュースが続いているため、企 業は引き締め感がとても強い。具体的に派遣の売上・利益が 落ちているわけではないが、今後の推移が楽観視できないた め、様子見している状況である。

	学校 [大学] (就職担当)	・ 全体的に様子見の気配がある。
やや悪くなる	職業安定所 (職員)	・ 平成19年度の管内の常用有効求人倍率が前年度より0.09ポイント下降、新規求人倍率が0.07ポイント下降しているなか、株安・円高、原油価格が更に高騰する等、経済環境が更に悪化する懸念がある。
	学校 [専門学校] (就職担当)	・ 大手企業の来期利益がマイナスとの報道を受け、一部の企業で既に採用枠を抑えているという情報もあり、今後の大幅な求人増加は見込めない。
悪くなる	-	-